

6月 ちびっこ落語の学校

令和5年6月21日

椎葉村立
不土野小学校



参観日(給食参観・心肺蘇生法講習)

5月29日(月)は、参観日でした。給食準備の様子を見ていただいた後、一緒に給食も食べました。メニューは「麦ごはん・豆乳スープ・スコッチエッグ・塩昆布和え」です。少ない人数で配膳をがんばっています。本校給食は、尾向小学校調理室で作ったものを毎日運んでいただいています。熱々でとてもおいしく、子ども達と職員は幸せです。毎日感謝していただいています。ありがとうございます。

給食後の4校時が参観授業で、1～3年生が「学級活動」で食事のマナーについて、養護教諭も加わっての学習でした。5・6年生が「算数」でした。続く5校時には、児童・保護者・職員で心肺蘇生法について学びました。村総務課2名の方に来校いただき、心臓マッサージの仕方について教えていただきました。これまで何度も学んできている心肺蘇生法ですが、覚えているつもりでも実際にやってみると難しいと思うこともありました。あらためて、このような機会は必要であり、知識・技能として身に付けておくことの大切さを感じました。



落語の練習・一斉指導、伝承活動(ひえつき節)

6月7日(水)に落語の一斉指導を行いました。落語活動は約30年ほど続いている本校の伝統となっている活動です。子どもたちは、それぞれ一つずつ演目を決め、これまで学校や家で少しずつ練習してきました。この日は、練習してきた落語を先生たちに披露しました。不土野小で重視している落語のポイント5か条は、「①早口にならない ②はっきり、大きな声で ③リズム・間 ④姿勢(立腰) ⑤登場人物の気持ちになる」です。

子どもたちは、先生方のところに8分ごとにローテーションしていきながら発表し、アドバイスを受けました。まだ練習の途中で、全部覚えていない子もいますが、みんな話し方がもう落語でとても上手でした。完成したらどれだけの落語になるのか楽しみです。7月12日(水)には師匠が来校され、直接ご指導いただく予定です。

また、13日(火)には、黒木忠様、宮本マス子様に来校いただき、ひえつき節についての伝承活動を行いました。これも例年行っています。初めは声が小さめでしたが、アドバイスをもらいながら大きな声で上手に歌えるようになってきました。来月もう一回ご指導いただきますので、それまでにさらに練習を重ねていきます。



6月

6～7月の不土野小の予定

7月

月	火	水	木	金	土	日
6月19日	20日 民生委員・児童委員訪問	21日 栽培活動	22日 集合学習(中学年)	23日 集合学習(中学年)	24日	25日
6月26日	27日 租税教室(高学年)	28日	29日 集合学習(低学年) クラブ活動	30日 集合学習(低学年)	7月1日 いのちの教育週間 (～7/7迄)	2日
7月3日 抱っこ週間 (～7/9迄)	4日 全校朝会 カールカクセラ-来校	5日 計画委員会 (運動会前)	6日 伝承活動② クラブ(一輪車)	7日	8日	9日
7月10日 地域づくり懇談会 (13:30～)	11日 落語師匠来校準備	12日 落語師匠来校	13日 集合学習(高学年)	14日 集合学習(高学年) 歌謡祭前日準備	15日 不土野地区歌謡祭	16日 歌謡祭片付け
7月17日 海の日	18日 第1回学校運営協議会	19日 プール納会	20日 結団式	21日 終業式	22日 夏季休業(8/27迄) 子ども落語全国大会予選	23日 夏季休業(8/27迄) 子ども落語全国大会決勝

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

～裏面にも記事があります～

風水害を想定した避難訓練

5月31日（水）に実施しました。梅雨に入り、雨が降り続くこの時期に行っています。今回は集団下校をしました。これから約1か月間は雨の日が多くなります。状況によっては保護者の方に迎えに来ていただくこともあるかもしれません。作物にとっては必要な雨ですが、大きな被害が起きないことを願っています。



プール清掃

台風の影響で1日（木）から5日（月）に延期して、全校児童と職員で行いました。たわしやブラシを使って、力を入れながら「ゴシゴシ」とこすって汚れを落としていきました。落ちにくいところもありましたが、約2時間がんばってきれいになりました。子どもたちはプールでの学習を楽しみにしているようです。



ICT機器を使っての授業を進めています

昨年度から、尾向小学校とオンラインでの授業（3～6年生「道徳」、5・6年「社会」）を行っています。

5月26日（金）には、ICT支援員の方2名が来校され、3年道徳の授業の様子を参観し、アドバイスをいただきました。今後一つのツールとして、ICT機器の効果的な活用を進めていきます。

このオンラインの授業を通して、特に1名の学年は、他の子の考えを聞くことができ、自分の理解や考えを深めていくことができます。自分の考えを言うことに恥ずかしさがある子もいますが、オンラインでの学習をみんな楽しみにしています。

今年度は、村内の他の小学校ともつないで、学習を行う予定もあります。村内の子どもたちがともに伸びていくための一つの方法として生かしていきたいです。



宮日新聞に掲載された不土野っ子の作品

宮崎日日新聞に碧煌さんの作品が掲載されていますので、紹介します。

（6月3日掲載）

調理実習楽しく

今日、調理実習でほうれん草のおひたしを作りました。最初は、やけどしないかなとか、具材を落としたりしないかなと不安でした。けれど、そういうこともなく、敢太さんと愛莉さんと楽しくおいしくほうれん草のおひたしを作れたのでよかったです。

ゆで卵をゆでるときには、火がこわくて入れづらかったけれど、ゆっくり優しく入れたら思ったよりも熱くありませんでした。短い時間のゆで卵が半熟で、むくのがとても大変だったので、むいている間に、白身がほとんどなくなりました。

給食の先生やお母さんたちは、この作業を何倍も、しかも毎日作っていると思うとびっくりしました。それだけお母さんたちはいつもがんばっていることに気がきました。

最後に、みんなで作ったものを食べる時は、自分たちもこれだけおいしいようなご飯を作れるんだなあと思いました。

僕たちが作ったほうれん草のおひたしは、最後にかけてかけたポン酢がきいていて、しかもほうれん草の上に散らした、ゴマやのりと合っていてとてもおいしくてびっくりしました。お母さんたちにも作って食べさせたいと思いました。

不土野小5年

出口 碧煌

